

福島県が修学旅行、大学の合宿といった教育旅行の誘致に懸命だ。自治体や観光関係者が全国各地に赴いて安全性や県の魅力をPRしたり、県内の合宿などに補助金を出したり。そのかいあって、福島を訪れる学校数は徐々に回復。それでも東京電力福島第1原子力発電所事故前の水準まで戻すには、息の長い努力が必要なようだ。

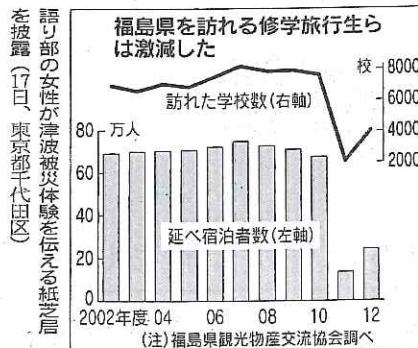
説明会で手応え

17日、東京都内で福島県への教育旅行をテーマ

としたセミナーが開かれた。同県観光物産交流協会(福島市)の主催で、県外開催は初めて。首都圏の学校や旅行社会から約100人が出席した。

約3時間の内容は放射線の健康影響に関する専門家の講演、福島での林間学校を再開した都内の中学校からの報告など盛りだくさん。沿岸部の新地町で語り部活動を続ける女性は被災体験を伝える紙芝居を披露した。

原発事故前の水準回復作戦



語り部の女性が津波被災体験を伝える紙芝居を披露(17日、東京都代田区)

修学旅行、福島に来れ

東奔北走

が訪れていた。訪問先は幕末の政防の舞台となつた会津地方、いわき市のスパリゾートハワイアンズなど。農業体験やスキーリングなどを自分で楽しむ。教育旅行は、11年度は2校まで急減した。

猪苗代町の旅館「マウント駒ヶ岳」。毎年スキーリングには50校前後が宿泊したが、震災後は5

校前後。一ノ瀬正一社長は「以前は関東からの交通の便の良さ、雪質などが評価されていた。若者

のスキーリングが進む中、教育旅行はありがたい存在だった」と残念がる。

平日に大人數で来る修学旅行の経済効果は大き材納など多くの業種が

務を始めた。県外の学校から被災地での震災学習などに関する説明会に参加した。

問い合わせが増えており、同セミナーは学校と被災地の間で受ける。教育旅行で東北地方の存在感

も期待できる。福島の観光再生を目指す人々が精力的に説致に取り組む理由もある。

訪れる「リピーター化」も期待できる。福島の観光再生を目指す人々が精力的に説致に取り組む理由もある。

方法はまさにあの手この手だ。柱の一つは観光物産交流協会の職員や観光業者などが手分けして学校などを回る「キャラバン」。12年度は12回、13年度は9回、北海道や九州などに赴いた。校長会に出席して放課後練習の低さなどを説明したことある。2月のキャラバンにはスパリゾートハワイアンズのキャラバンがある。

熊本県立人吉高校は「保護者の抗議を心配し想定

が訪れていた。訪問先は幕末の政防の舞台となつた会津地方、いわき市のスパリゾートハワイアンズなど。農業体験やスキーリングなどを自分で楽しむ。教育旅行は、11年度は2校まで急減した。

猪苗代町の旅館「マウント駒ヶ岳」。毎年スキーリングには50校前後が宿泊したが、震災後は5

校前後。一ノ瀬正一社長は「以前は関東からの交通の便の良さ、雪質などが評価されていた。若者

のスキーリングが進む中、教育旅行はありがたい存

在だった」と残念がる。

平日に大人數で来る修学旅行の経済効果は大き材納など多くの業種が

務を始めた。県外の学校から被災地での震災学習などに関する説明会に参加した。

問い合わせが増えており、同セミナーは学校と被災地の間で受ける。教育旅行で東北地方の存在感

も期待できる。福島の観光再生を目指す人々が精力的に説致に取り組む理由もある。

方法はまさにあの手この手だ。柱の一つは観光物産交流協会の職員や観光業者などが手分けして学校などを回る「キャラバン」。12年度は12回、13年度は9回、北海道や九州などに赴いた。校長会に出席して放課後練習の低さなどを説明したことある。2月のキャラバンにはスパリゾートハワイアンズのキャラバンがある。

熊本県立人吉高校は「保護者の抗議を心配し想定

が訪れていた。訪問先は幕末の政防の舞台となつた会津地方、いわき市のスパリゾートハワイアンズなど。農業体験やスキーリングなどを自分で楽しむ。教育旅行は、11年度は2校まで急減した。

猪苗代町の旅館「マウント駒ヶ岳」。毎年スキーリングには50校前後が宿泊したが、震災後は5

校前後。一ノ瀬正一社長は「以前は関東からの交通の便の良さ、雪質などが評価されていた。若者

のスキーリングが進む中、教育旅行はありがたい存

在だった」と残念がる。

平日に大人數で来る修学旅行の経済効果は大き材納など多くの業種が

務を始めた。県外の学校から被災地での震災学習などに関する説明会に参加した。

問い合わせが増えており、同セミナーは学校と被災地の間で受ける。教育旅行で東北地方の存在感

も期待できる。福島の観光再生を目指す人々が精力的に説致に取り組む理由もある。

方法はまさにあの手この手だ。柱の一つは観光物産交流協会の職員や観光業者などが手分けして学校などを回る「キャラバン」。12年度は12回、13年度は9回、北海道や九州などに赴いた。校長会に出席して放課後練習の低さなどを説明したことある。2月のキャラバンにはスパリゾートハワイアンズのキャラバンがある。

熊本県立人吉高校は「保護者の抗議を心配し想定

が訪れていた。訪問先は幕末の政防の舞台となつた会津地方、いわき市のスパリゾートハワイアンズなど。農業体験やスキーリングなどを自分で楽しむ。教育旅行は、11年度は2校まで急減した。

猪苗代町の旅館「マウント駒ヶ岳」。毎年スキーリングには50校前後が宿泊したが、震災後は5

観光関係者、全国でセミナー

バス代5万円助成

教育旅行の誘致には宮城県や岩手県も力を入れる。宮城県は「みやぎ教育旅行等コーディネートセンター」という新組織を設け、昨年秋から職員が評価された。若者のスキー離れが進む中、教育旅行はありがたい存在だった」と残念がる。

岩手県も「歴史遺産、自然体験に加え、震災学習を観光の第一歩として、震災と原発事故で状況は一変した。2010年度に7647校あったが、11年度は2校まで急減した。

暮末の政防の舞台となつた会津地方、いわき市のスパリゾートハワイアンズなど。農業体験やスキーリングなどを自分で楽しむ。教育旅行は、11年度は2校まで急減した。

猪苗代町の旅館「マウント駒ヶ岳」。毎年スキーリングには50校前後が宿泊したが、震災後は5

校前後。一ノ瀬正一社長は「以前は関東からの交通の便の良さ、雪質などが評価されていた。若者

のスキーリングが進む中、教育旅行はありがたい存

在だった」と残念がる。

平日に大人數で来る修学旅行の経済効果は大き材納など多くの業種が

務を始めた。県外の学校から被災地での震災学習などに関する説明会に参加した。

問い合わせが増えており、同セミナーは学校と被災地の間で受ける。教育旅行で東北地方の存在感

も期待できる。福島の観光再生を目指す人々が精力的に説致に取り組む理由もある。

方法はまさにあの手この手だ。柱の一つは観光物産交流協会の職員や観光業者などが手分けして学校などを回る「キャラバン」。12年度は12回、13年度は9回、北海道や九州などに赴いた。校長会に出席して放課後練習の低さなどを説明したことある。2月のキャラバンにはスパリゾートハワイアンズのキャラバンがある。

熊本県立人吉高校は「保護者の抗議を心配し想定

が訪れていた。訪問先は幕末の政防の舞台となつた会津地方、いわき市のスパリゾートハワイアンズなど。農業体験やスキーリングなどを自分で楽しむ。教育旅行は、11年度は2校まで急減した。

猪苗代町の旅館「マウント駒ヶ岳」。毎年スキーリングには50校前後が宿泊したが、震災後は5

校前後。一ノ瀬正一社長は「以前は関東からの交通の便の良さ、雪質などが評価されていた。若者

のスキーリングが進む中、教育旅行はありがたい存

在だった」と残念がる。

平日に大人數で来る修学旅行の経済効果は大き材納など多くの業種が

務を始めた。県外の学校から被災地での震災学習などに関する説明会に参加した。

問い合わせが増えており、同セミナーは学校と被災地の間で受ける。教育旅行で東北地方の存在感

も期待できる。福島の観光再生を目指す人々が精力的に説致に取り組む理由もある。

方法はまさにあの手この手だ。柱の一つは観光物産交流協会の職員や観光業者などが手分けして学校などを回る「キャラバン」。12年度は12回、13年度は9回、北海道や九州などに赴いた。校長会に出席して放課後練習の低さなどを説明したことある。2月のキャラバンにはスパリゾートハワイアンズのキャラバンがある。

熊本県立人吉高校は「保護者の抗議を心配し想定

が訪れていた。訪問先は幕末の政防の舞台となつた会津地方、いわき市のスパリゾートハワイアンズなど。農業体験やスキーリングなどを自分で楽しむ。教育旅行は、11年度は2校まで急減した。

猪苗代町の旅館「マウント駒ヶ岳」。毎年スキーリングには50校前後が宿泊したが、震災後は5

校前後。一ノ瀬正一社長は「以前は関東からの交通の便の良さ、雪質などが評価されていた。若者

のスキーリングが進む中、教育旅行はありがたい存

在だった」と残念がる。

平日に大人數で来る修学旅行の経済効果は大き材納など多くの業種が

務を始めた。県外の学校から被災地での震災学習などに関する説明会に参加した。

問い合わせが増えており、同セミナーは学校と被災地の間で受ける。教育旅行で東北地方の存在感

も期待できる。福島の観光再生を目指す人々が精力的に説致に取り組む理由もある。

方法はまさにあの手この手だ。柱の一つは観光物産交流協会の職員や観光業者などが手分けして学校などを回る「キャラバン」。12年度は12回、13年度は9回、北海道や九州などに赴いた。校長会に出席して放課後練習の低さなどを説明したことある。2月のキャラバンにはスパリゾートハワイアンズのキャラバンがある。

熊本県立人吉高校は「保護者の抗議を心配し想定

が訪れていた。訪問先は幕末の政防の舞台となつた会津地方、いわき市のスパリゾートハワイアンズなど。農業体験やスキーリングなどを自分で楽しむ。教育旅行は、11年度は2校まで急減した。

猪苗代町の旅館「マウント駒ヶ岳」。毎年スキーリングには50校前後が宿泊したが、震災後は5

校前後。一ノ瀬正一社長は「以前は関東からの交通の便の良さ、雪質などが評価されていた。若者

のスキーリングが進む中、教育旅行はありがたい存

在だった」と残念がる。

平日に大人數で来る修学旅行の経済効果は大き材納など多くの業種が

務を始めた。県外の学校から被災地での震災学習などに関する説明会に参加した。

問い合わせが増えており、同セミナーは学校と被災地の間で受ける。教育旅行で東北地方の存在感

も期待できる。福島の観光再生を目指す人々が精力的に説致に取り組む理由もある。

方法はまさにあの手この手だ。柱の一つは観光物産交流協会の職員や観光業者などが手分けして学校などを回る「キャラバン」。12年度は12回、13年度は9回、北海道や九州などに赴いた。校長会に出席して放課後練習の低さなどを説明したことある。2月のキャラバンにはスパリゾートハワイアンズのキャラバンがある。

熊本県立人吉高校は「保護者の抗議を心配し想定

呼び込め 教育旅行

震災・事故前の3割強

修学旅行や林間学校といった「教育旅行」を誘致しようと、県と観光関係者が力を入れている。2012年の観光客数は、震災と原発事故前の約8割まで回復したが、教育旅行は3割強にとどまつたからだ。首都圏で説明会を開いて放射線に対する不安の払拭に努めたり、防災や再生可能エネルギーの大切さを学べる福島ならではの利点をアピールしたりと、知恵を絞っている。

県観光物産交流協会は17日、東京都内で初めて教育旅行セミナーを開いた。震災前、県内での宿泊を伴う教育旅行のトップ3は東京、埼玉、千葉だった。「本格的な回復には首都圏からの呼び込みが欠かせない」と、狙いを付けた。定員80人に対して、首都圏の学校や旅行会社の関係者ら100人超が参加。放射線医学の専門家の説明や、震災の体験を伝える語り部の話に耳を傾けた。

県観光交流課などによると、10年度の教育旅行での宿泊者延べ人数は67万3912人だったが、11年度は24万148人になるとどまつた。13年度も回復傾向にあが、NHK大河ドラマ「八

防災・環境 学べる利点PR

年に約4445万人となり、10年の約8割にまで回復した。13年は大河ドラマや東北六魂祭などの好影響もあり、同課は「9割程度まで回復しそうだ」と見込む。

重の桜」ブームにわいた会津若松市でも震災前の半分程度という。

一方、一般の観光客は12

教育旅行の苦戦が続く理由について、金子隆司課長は「保護者を中心に、放射線への不安が根強いから」と説明している。説明会は12年度15回、13年度もすでに5回を数える。

モデルコースを掲載したパンフレットも作成した。いわき市の仮設商店街「浜風商店街」で被災者から話を聞いたり、柳津町の地熱

ターンになることが期待できる。自然、歴史が豊富で、教育効果が高い本県の魅力をアピールしていきたい」と話している。

子供たちは将来、リピーターになることが期待できる。自然、歴史が豊富で、教育効果が高い本県の魅力をアピールしていきたい」と話している。

行を企画しても同意を得にくい」と分析する。

このため県は、12年度から全国の校長会や保護者の会合などに出向き、県内の

発電所など再生可能エネルギーの現場を巡つたりする例を紹介。防災教育や環境教育にうつてつけであることをアピールする。教師や